

1 目的

本校の入学者は、非農家出身の割合が増加する中、経営基盤の整っていない学生の間では、専門的な知識・技術を生かせる場としての農業法人への雇用就農に対する関心が高まっている。

そこで、就農・就業相談会等への参加を通じ、農業法人の理解促進を図り、非農家出身の学生を主とした雇用就農への意欲喚起及び就農促進を図る。また、先進的な農業経営を行っている農家や農業法人の取り組みについて、経営者の講話や現地視察を通じて、理解促進を図り、就農対策の一助とする。



就農・就業相談会

2 実施状況

(1) かごしま就農・就業相談会での相談活動

- ・1年生にとって初の本格的な就職活動であり、進路選択に当たっての有効な情報収集活動となった。

(2) 農業法人による講話

ア（希望花園 楠 博行 氏

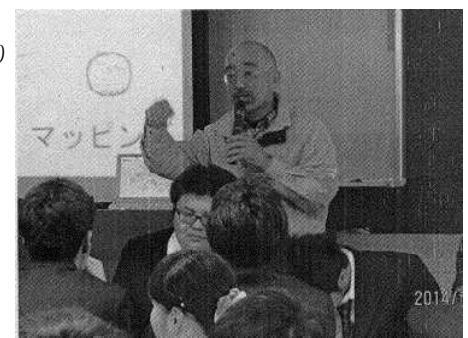
- ・講話は、経験・体験談、苦労話や頑張れば目標が達成できることなど、学生が共感し夢が描ける内容で、学生のやる気が引き出された。



農業法人の講話(農学部)

イ 開業獣医師、経営コンサルタント 山本 浩通 氏

- ・講話は、話だけではなくグループ討議も行われ、「段取りをよくするためには」という具体的な目標に対し各々が意見を出し合い紙に書き出し一つの成果物を作り出すもので、実践的で大変参考になった。



農業法人の講話(畜産学部)

(3) 農業法人等先進技術研修

- ・県外先進農家（大分県豊後高田市，福岡県八女市）の優良経営事例及び大消費地の福岡花市場における花きの流通・消費状況の研修を通じて、経営の考え方、生産の効率化、消費動向に応じた経営などを学び、就農意欲の醸成が図られた。

3 今後の課題・取り組み

今後も引き続き、本県の農業を担う人材の育成・確保を図るために、本事業を活用し、就農促進のための取り組みの充実・強化を図る。



福岡県での先進技術研修

